

幸せ実感調査隊かわら版

【vol. 6】

～「第5回、第6回ながくて幸せ実感調査隊ミーティング」を開催～

市が目指す市民一人ひとりの幸福度が高いまちに向けて、『ながくて幸せ実感調査隊』の第5回及び第6回ミーティングを開催しました（第5回:平成26年1月29日 第6回:平成26年2月6日）。

現在の長久手がどのような状態にあるかを把握する「ながくて幸せ実感アンケート」の実施に向けて、第4回ミーティングの結果から作成した調査票案について、修正点や改善点を有志の「市民と職員」で話し合いました。



第4回のミーティングにおいて、分野ごとに5つの質問を選定するため、まずメンバーが各自で選定し、投票を行いました。

第5回、第6回では、その結果から作成した調査票案について、メンバー各自で修正点や改善点などを付箋に書き出し、出された101点の意見についてどのようにするか、一つ一つ納得するまで議論しました。

【議論の結果、改善した点】

- タイトル+サブタイトルを表紙に付ける。（サブタイトルは第6回ミーティングでメンバーがそれぞれ案を出し、第7回ミーティングで決めることになりました。）
- 調査隊の活動等も記述したあいさつ文に修正。
- 少し温かみを出すため、ヘッダーに幸せを表すマークを入れて親しみを持たせる。
- 記入者の負担を減らすため、「上位3つを選択」→「順位づけをなくし、3つまで選択」とした。
- 記入者の負担を減らすため、どのような回答をすればよいか時間をかけて考えてしまう質問を削除。
- わかりにくい選択肢をわかりやすい選択肢に改善。
- 日常生活において普段関わっていない分野で回答しにくい場合（子どものいない家庭が子育て、教育に関して答えにくいなど）のために、「該当しない」という選択肢を作成。
- 「日常的にあいさつしているか」の質問を追加する。
- 回答がしやすいように質問の順序を入れかえる。
- ごみ資源の分別化について、回答者自身のことではなく、地域でできているかを問う質問に変更する。
- 子どもとのコミュニケーションについて、家庭内だけでなく、地域の子どものコミュニケーションについての問いを追加した。
- 答えづらいが削除できない質問について、注釈で解説を加える。
- せっかく有志の市民と職員が作ったアンケート票なので、調査隊の写真を載せる。